



## 理念

私たちは、自然のうるおいの中で、人それぞれの希望に満ちた暮らしを支え、地域医療を推進します。

2012  
1月号

## 謹賀新年

### 南魚沼市立病院群のあり方



ゆきぐに大和病院長 宮 永 和 夫

明けましておめでとございます。今年も私たちの病院をよろしくお願いいたします。全職員が医療を通して、南魚沼市を中心とした地域の安全・安心を守るために、引き続き真摯な気持ちで取り組んでいきたいと思っております。

さて今年4月以降、現在のゆきぐに大和病院の駐車場の位置に魚沼基幹病院（仮称）の建設が始まる予定になっていますが、ゆきぐに大和病院と県から移譲されて市立病院になる予定の六日町病院・新六日町病院（仮称）が、今後どのように変化するかを心配される皆さまがおられると思いますので、この機会に、この2つの病院を今後どのように運営したいと考えているか、ご説明したいと思います。

1 2つの病院のあり方  
平成27年6月に魚沼基幹病院（仮称）が開院する予定になっていますが、その時期に合わせて、2つの市立病院も

新しく再出発する予定です。ただし、各病院に1人ずつ院長が就任することになりますが、独立したものではありません。一体的に運営したいと考えています。

職員については、現在ゆきぐに大和病院に勤務している職員（医師を含めて）を中心に2つに分けて対応したいと考えておりますが、現在の職員だけでは足りませんので、平成27年までに、病院の規模に合わせて医師も含めた新規採用の職員を増やしていきたいと思えます。また、2つの市立病院共に、新築された病院となつて出発したいと考えておりますが、平成27年の時点で完成できるかどうかは、現時点ではまだはっきり申し上げられません。

2 市立病院群のめざすもの  
魚沼基幹病院（仮称）が高度医療や3次救急以外に具体的にどのような医療を担えるかの話し合いは、魚沼基幹病院（仮称）に院長など責任者が就任した時点で、湯沢、南魚沼、魚沼、十

日町地域の病院責任者等が集まり、しっかりと行う必要があると思っております。

しかし、基本的には、市立病院がめざすものは決まっています。それは1次から2・5次までの地域医療です。新六日町病院（仮称）は、湯沢・六日町地区を中心に、南魚沼地域の中核病院として、最低でも現在のゆきぐに大和病院と同じ内容の医療サービスを提供してもらおうと思っております。また、新しいゆきぐに大和病院については、大和地域を中心に、より特化した病院として、地域医療を基本としつつターミナル医療病棟と専門外来部門を担ってもらおうと思っております。

これらの内容を含んだ南魚沼市立病院群のあり方に関する中間報告書については、昨年10月末の時点で病院から市に提出し、現在は内容の実現に向けて相互に知恵を出し合っているところです。これらがまとまりましたら早急に最終報告書として議会と市民の皆さまに公表し、皆さまのご意見をお聞きしたいと思います。そして、今年度中にも最終決定を行い、新しい市立病院群建設の流れとしたいと考えております。



# 診療日のご案内

**説明** 診療科に対する曜日欄の記載は、     = 診療日、     = 休診となります。  
と（休診有）の記載がある場合は、当月に臨時休診があります。備考欄で、休診日をご確認ください。  
また、曜日欄に「日にち」の記載がある場合は、毎週ではなく診療日限定となります。

整形外科	月	火	水	木	金	土	受付	診療	備考・休診日
一般外来							8: 00~ 10: 00	9: 00~ (10: 20~ の場合あり)	
新患									
再診									
予約 (再診)							予約方法は、P.3上「予約 または予約変更について」 をご参照ください。		
脊椎		10日・24日					8: 00~ 10: 00	10: 20~	
上肢							予約制		
足					13日・27日		8: 00~ 10: 00	9: 00~	
リウマチ						7日・21日			

形成外科	月	火	水	木	金	土	受付	診療	備考・休診日
							13: 00~ 14: 30	13: 30~	

医師別の診療予定が必要な方は、医師（名字）・診療日（数字）が記載された一覧を、病院・医療連携室でお受け取りください。

## 子どもの予防接種日程

予 防 接 種	接 種 日	受付時間	接種時間
三種混合	1月6日(金)	13: 20~ 14: 00	13:30~
二種混合	1月27日(金)		
日本脳炎	1月13日(金)		
B C G	1月20日(金)		

予約が必要です。予約・お問い合わせは、医事課まで。

## 病院休診日のお知らせ

12月29日(木)~1月3日(火) 年末年始休診

9日(月) 祝日・成人の日

16日(月) 第3月曜日

各診療科の休診日は、「診療科・診療日の案内」の最右「備考・休診日」欄でご確認ください。

## 患者さまへのお願い

**ご自分のお名前をフルネーム(姓・名)でお伝えください**

当院は、たくさんの患者さまからご利用をいただいております。名字が同じ患者さま、中には同姓・同名の患者さま、発音が似ている患者さまなど、患者さまを間違えやすい要因があります。

そこで、当院では、患者さまの安全確保のため、正確にお名前をお伺いしています。

同姓同名の方がおられる場合は生年月日・電話番号などの確認をさせていただいております。

入院されたら、リストバンド(手首につける名札)を装着させていただきます。

ご協力をお願いします。

## 整形外科からのお知らせ

平成 24年 1月より、外来の受付時間はすべて8時から10時までとさせていただきます。  
(「新患」の火・木・土曜日が変更となりますので、ご注意ください)

## ゆきぐに大和病院 年末年始休診のお知らせ

12月29日(木)から1月3日(火)まで、一般外来の診療を休ませていただきます。

この期間は日当直の医師、看護師、事務員等での対応となりますので、緊急の場合のみの診察となります。

また、専門外の医師の診察となったり、診察ができない場合もあります。

必ず、事前に電話で診察の可否を確認してから来院してください。



平成 24 年 1 月

# 診療科

## 予約または予約変更について

受付日時：予約または予約変更をしたい診療科が診療している日の、  
月～金曜日の午後 2 時～ 4 時（歯科は歯科の受付欄参照）  
方 法：電話にて受け付けます。

ゆきぐに大和病院 代表

TEL 025-777-2111

FAX 025-777-3853

内 科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日	
一般外来							8: 00~ 11: 00	9: 00~	火曜日 = 予約制	
内分泌糖尿病								10: 15~		
循環器科		備考参照				14日・28日		9: 00~	初診は予約が必要	
腎臓科					6日・20日	21日		14日・21日・ 28日	13: 30~	休診 = 12日(木)
呼吸器科									予約制 (3ページ上の記事参照)	
神経内科										
睡眠時無呼吸				(休診有)						

和漢診療科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
午 前							8: 00~ 11: 00	9: 00~	
午 後				(休診有)			13: 00~ 14: 30	13: 30~	休診 = 5日(木)、12日(木)

精神科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
一般外来							予約制 (3ページ上の記事参照)	9: 00~	
メモリークリニック		17日						13: 30~	
脳ドック科	23日							10: 00~	
高次脳機能障害科	23日							13: 30~	

外 科 胃腸科 肛門科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
							8: 00~ 11: 00	9: 00~	

小児科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
一般外来	午 前	23日・30日					8: 00~ 11: 00	9: 00~	
	午 後						14: 00~ 16: 00	14: 00~	
内分泌糖尿病				26日			14: 00~ 16: 30		

婦人科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
午 前							8: 00~ 11: 00	9: 15~ ③④ 10: 30~	
午 後							12: 00~ 14: 00	13: 00~	

眼 科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
一般受付							8: 00~ 11: 00	9: 00~	予約優先
予約制							予約制 (3ページ上の記事参照)	10: 15~	

耳鼻咽喉科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
午 前							8: 00~ 11: 00	9: 00~	
午 後							13: 00~ 15: 00	14: 00~	
皮膚科							8: 00~ 11: 00	9: 00~	
泌尿器科									

歯科・小児歯科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
一般外来							予約制 電話予約可 8: 30~ 12: 30 13: 30~ 17: 15	9: 00~	
矯正			1日・18日・ 25日						
口腔外科									

# 今年の目標



事務部長  
米山 恒夫

明けましておめでとございませう。昨年は未曾有の災害の年でありましたが、今年こそ災害のない平穏な年としたいものです。市民の皆さまが、普段の生活を普段のとおり行えるよう、心よりお祈り申し上げる次第です。

さて、今年も「昇り竜のように威勢のいい目標を掲げ、目標に向かってまっしぐらに」と行きたいところですが、昨今の状況からもお分かりのように、なかなか思うようにはまいりません。まずは堅実な目標を掲げ、実現に向けて確実に対応してまいりたいと考えています。

今年の、ゆきぐに大和病院の目標は、大別すると次の三点に要約されます。一つは、病院に必要な医師を確保して、市民の皆さまの安全・安心のため、二次医療をキチンと提供すること。二つ目は、質の高い、患者さまに満足のかつ医療を提供すること。そして三つ目が、経営改善を進め、赤字体質から脱却することです。

つても医師の確保ができなければ、所詮絵に描いた餅となってしまうので、そうならないよう、労働環境の整備や関連病院（大学病院等）との連携を強め、医師の確保に努めてまいります。

次に、質の高い、患者さまに満足のかつ医療の提供ですが、当院では、1月10日から3日間、病院機能評価を受審することとしています。これは、医療の質と患者サービス向上の観点から、第三者機関が、1000項目以上の視点から評価を行うもので、この基準をクリアすると、医療の質や患者サービスが一定の評価を受けた医療機関として、認定されることとなります。

当院では、3年前より準備してまいりましたので、ぜひとも認定いただけよう、全力で対応してまいります。

三点目の経営改善について申し上げます。当院では、今まで、市立病院であるという意識が強く、経営よりも運営に重点を置いて対応してまいりました。端的に申し上げますと、経営的には不採算の部門でも、それが市民の皆様への要望によるものであるならば、あえて赤字は覚悟で、必要な医療の提供に努めてまいりました。その結果、累積の債務は膨らみ、病院運営そのものが赤字号になっているとの指摘をいただいております。

いくら公立病院（市立病院）といっても、運営そのものが危ぶまれるような状況であるならば、本来の使命である安全・安心を提供することはできません。ここは信頼回復のためにも、少しはご不便をおかけするかも分かりますが、

せんが、心を鬼にして、経営改善に努めてまいります。

新年早々いろいろ申し上げましたが、目標達成のためには、市民の皆さまのご理解とご協力が不可欠です。日々、不休不眠で頑張っておられる医師には、皆さまの応援が一番の薬であると考えています。どうぞ、よろしくお願ひ



# 新年を迎えて



看護部長  
秋山 雅子

明けましておめでとございませう。2012年の始まりです。

昨年は3・11東日本大震災や放射能問題、7月の水害と、今まで経験したことのないことが続き、不安や落ち着かない気持ちになった反面、復興の力や絆（地域力）を感じた1年でもありました。新たな年が、皆さまにとって、そして病院にとっても良い1年になることを願っております。

今年病院は、機能評価の受審からスタートします。病院機能評価とは、「第三者による審査により、病院の具体的な改善目標を明らかにし、職員の意識の向上・医療の質の向上を図る」ことを目的としています。

2007年4月に宮永院長は就任早々、

「県内外の病院や診療所とネットワークを作り、患者さんや色々な職種の相互交流を図っていくため、機能評価を取りたい」と話されました。そこから各種委員会の立ち上げ、マニュアルの整備や、カルテ・業務の見直し、環境整備などなど思った以上に時間を要し、また具体的にも大変な取り組みとなりましたが、いよいよこの1月に受審をする運びとなりました。

準備を進めてきた中で感じたことは、大変なことばかりではなく、大和病院の行ってきた医療・看護を改めて確認することができ、地域医療を継続して実践できる取り組みを行ってきたこと、スタッフ同士や各部門の連携の良さ、そしてそれらを継続するために必要なことなどが明らかになったことです。

ハード面でも受け付けカウンターの設置や廊下スペースの確保、問診室や待合室などプライバシーへの配慮等整備がなされ、患者サービスの向上に取り組んでいるということをお気づきになられた方もおられるのではないのでしょうか。

このように、病院機能評価受審準備段階でも大きな成果はあったとは思いますが、ぜひ認定されるよう、受審を迎えたいと思います。

この地域にとって安全・安心な医療を継続して行うためには、機能評価の受審は一つの手段ではありますが、これからも地域の皆さまとともに、質の高い地域に必要な医療を提供できるよう、職員一同取り組んでまいります。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。